

低温科学研究所 共同研究集会

第13回 永久凍土のモニタリングと変動に関する研究集会

会期： 2012年3月16日(金)～17日(土)

場所： 北大・低温科学研究所・講義室(215)

発表20分 質疑応答10分

		発表者	発表題目	所属
3月16日(金)				
午前の部		座長:末吉哲雄		北大環
9:30	9:40	末吉哲雄	開会の辞	北大環
9:40	10:10	金 高義	変形速度に対する積雪の変形と破壊の応答	国立極地研究所
10:10	10:40	澤田結基	秋田県大館市で観測された温風穴	福山市立大
10:40	11:10	吉川謙二	日本でのフロストチューブ展開作戦へのご協力	UAF
11:10	11:20		休憩	
11:20	11:50	岩花 剛	ヤクーツク及びチョクルダ周辺における地下水を含む地中水の安定同位体比プロファイル	IARC/UAF
11:50	12:30	渡邊達也	スピッツベルゲン島中央部, 連続永久凍土帯サイトにおける構造土の形態, 構造と形成環境	筑波大
12:30	13:30		昼食	
午後の部		座長:石川 守		
13:30	13:50	末吉哲雄	会議報告:ESA DUE Permafrost (Final user workshop)	海洋研究開発機構
13:50	14:10	松岡憲知	永久凍土環境における地表変動観測の強化・拡大に向けて	筑波大
14:10	14:40	飯島慈裕	東シベリア・ヤクーツク近郊における活動層湿潤化による生態・水文変化	海洋研究開発機構
14:40	14:50		休憩	
14:50	15:50	臨時ミーティング	議論:GRENE北極課題における凍土観測について	
15:50	16:00		休憩	
16:00	17:30	石川 守 小野有五	日本の氷河・周氷河地形研究:1960-2010 —— 個人的な回顧と展望 ——	北大環
18:30～		末吉哲雄	閉会の辞 懇親会	
3月17日(土)				
10:00	12:00	事務局+運営委員	運営委員会	